

科目名	家庭総合	単位数	4 単位	学科・学年	生活総合 科 1 年	
使用教科書	家庭総合 豊かな生活をともにつくる (大修館書店)	副教材等		生活学Navi家庭 資料+成分表 (実教出版)		
学習目標	1. 人の一生と家族、子どもの発達と保育、高齢者の生活と福祉、衣食住、消費生活などに関する知識と技術を総合的に習得します。 2. 家庭や地域の生活課題を主体的に解決できる力を身につけます。 3. 家庭生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を身につけます。					
学習評価	①関心・意欲・態度	家庭や地域の生活について関心をもち、その充実・向上のために意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身につけているかをみます。				
	②思考・表現・判断	家庭や地域の生活について思考を深め、課題を見つけて適切に判断し、解決のための工夫をする能力を身につけているかをみます。				
	③技能	家庭や地域の生活を充実・向上させるための基本的な技術を身につけ、それを的確に表現することができるかをみます。				
	④知識・理解	家庭生活の意義や役割を理解し、家庭や地域の生活を充実・向上させるための基本的な知識を身につけているかをみます。				
		評価方法\観点	①	②	③	④
		学習状況観察	◎	—	—	—
ワークシート (課題レポート)		◎	◎	◎	◎	課題ごとに提出
ノート提出		○	◎	—	○	学期に1回提出
製作作品		◎	—	◎	—	製作途中、終了後に提出
ペーパーテスト	—	—	○	◎	中間・期末考査	
※表中の◎は観点の中でより重視するところです。 ○学習の過程で自己評価を実施しますので自らの学習状況をチェックし目標達成に努めましょう。						
履修の注意	○授業では毎時間板書内容をノート、またはワークシートに書き写してもらいます。 ○ノートや課題は必ず提出してもらいます。欠席した場合には、休んだ分の内容を次の授業までに書き写すようにしてください。 ○調理実習・被服実習は自立した生活力をつけるための実習です。日常生活で実践できるよう、意欲的に取り組み、知識や技術を習得してください。					

学期	月	学習内容	時数	学習のねらい	学習活動 (評価方法)
1 学期	4	●農業クラブ「実物鑑定競技」	(26)	<ul style="list-style-type: none"> 農業クラブについて理解します。 農業鑑定競技出場にむけて、被服・食物・保育家庭経営分野および計算分野の学習内容について理解します。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを使用し農業鑑定競技の出題範囲について学習します。 (自己評価) (学習状況観察) (ワークシート提出)
	5	(1 学期中間考査)	(1)		(1 学期中間考査)
	6	第6章 食生活をつくる 1 食生活を見つめよう 2 健康な食生活をつくろう	(23)	<ul style="list-style-type: none"> 2 栄養、食品、調理などについて科学的に理解する。 7 栄養素の種類と働き、栄養素とそれを含む食品について理解します。 食事摂取基準、食品摂取のめやすについて理解し、健康保持のために望ましい食べ方を考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○食べることの意義を考えます。 ○自分の栄養所要量、食品摂取のめやすを調べ毎日の食事に生かせるようにします。 ○食品成分表を利用した栄養計算を行い、食品の特徴を知ります。 ○食品表示を持ち寄り、見方を学びます。
	7	3 安全な食環境を考えよう 4 食文化を考えよう 5 食事をつくろう ※調理実習 3 回	4 2 2	<ul style="list-style-type: none"> 4 食に関連する問題について理解します。 2 バランスのとれた献立作成、調理方法の基本的な技術を理解します 	<ul style="list-style-type: none"> ○調理実習を行い、調理技術や食事のマナーを身につけます。
		・学校家庭クラブ活動について	(2)	<ul style="list-style-type: none"> 2 地域社会の生活問題を発見し、その解決に向けて共同的に取り組んでいきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○本校クラブの取り組みを知り、私たちにできることを考えていきます。
		・ホームプロジェクトの計画	(2)	<ul style="list-style-type: none"> 2 各自の家庭生活の充実向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ホームプロジェクトの計画 (自己評価) (ノート提出)
		(1 学期期末考査)	(1)		(1 学期期末考査)
夏休み	8	・ホームプロジェクト実施		・夏季休業中の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・家族を含めた自身の生活を問題意識を持って振り返り、改善すべき問題に対して科学的に研究し実践的に解決していきます。

2 学 期	9	・ホームプロジェクト発表	(2)		
	10	第7章 衣生活をつくる 1 衣生活をみつめよう	(20) 1	・衣服に関する科学的な視点を持ちながら、衣文化への理解を深め、自分らしい衣生活をおくる力を身につけます。	○衣服についている表示を収集・分類し表示の意味を正しく理解します。
		3 健康で個性的な衣生活をつくろう	4	・被服材料の性能や特徴を理解します。 ・被服の洗濯や保管の方法を習得し、被服を選ぶ段階から着用、管理破棄にいたるまでを一つの流れとして理解します。	○洗剤の働きに関する実験 ○制服のカッターシャツにアイロンをかけて、適温とアイロンのかけ方を学びます。
		3つくる技術を身につけよう	12	・被服製作実習を通して被服の構成や縫製技術について理解します。	○ショートパンツの製作 (作品提出)
		4これからの衣生活を考えよう	3	・人の一生と家族の関わりを考えます。	○写真などから、自分の現在までの生い立ちを振り返ります。
	11	第1章 人生をみつめる 1 人生を展望しよう 2 家族・家庭をみつめよう 3 家庭生活と社会について考えよう	(6) 2 2 2	・自分の生き方と法律を関連させて、ライフコースを見つめます。	
		(2学期中間考査)	(1)		(2学期中間考査)
	12	第5章 経済生活を主体的につくる 1 家庭の経済生活をみつめよう 2 消費生活と意志決定について考えよう 3 消費者の権利と責任について調べよう	(8) 2 2 4	・資源や環境に配慮し消費者としての適切な意志決定に基づいて、責任をもって行動できるようにします。	○事例をもとに、法律の必要性を認識します。 ○消費者問題について新聞記事を利用してレポートにまとめます。
		第9章 持続可能な社会をつくる 1 環境と調和のとれた生活をつくろう 2 持続可能な社会をつくるライフスタイルを築こう	(3) 1 2		
		第2章 子どもを育てる 1 子どもの成長・発達について知ろう 2 子どもの生活について知ろう 3 親になることを考えよう 4 子どもの人権と福祉について考えよう	(16) 4 6 4 2	・人の命が生まれるしくみとその成長について正しく理解します。 ・子どもの発達と保育・福祉などについて理解し、それを支える親や社会の役割を認識します ・子どもの特徴や発達過程を知ります。 ・子どもの人権について考えます。	○保育人形を用いて、疑似体験をします。 ○子どもの虐待記事を収集し、虐待が生じる背景と、それを防ぐ方法を考えます。 (自己評価) (学習状況観察) (ワークシート提出)
(2学期期末考査)		(1)		(2学期期末考査)	
3 学 期	1	第3章 高齢期を生きる 1 高齢者の生活をみつめよう 2 高齢者の福祉について考えよう 3 高齢者とともに生きる社会をめざして	(9) 3 3 3	・高齢者の心身の特徴と生活、高齢者の福祉などについて理解します。 ・介護の基礎を体験的に学びます。	○食事の介助や車いすの介助を実習し高齢者と適切にかかわることができるようにします。
		第4章 共生社会の一員として生きる 1 共生社会について考えよう 2 地域社会で活動しよう	(4) 2 2		
	2	第8章 住生活をつくる 1 住生活をみつめる 2 健康で安全な住生活をつくろう 3 家族の生活と住空間を考えよう 4 これからの住生活を考えよう	(17) 4 4 6 3	・住居の機能や住空間及び住環境について理解し、充実した住生活の重要性を考えます。 ・住環境問題と町並み・景観を考え、知識を深めます。	○住まいの実態から問題点を探り、よりよい住まい考え、設計図を製作します。 ○自分や家族にとって価値ある生活文化について考えます。
		第10章 生活をデザインする 1 ライフプランを考えよう 2 問題を解決してよりよい生活をつくろう	(4) 2 2	・家庭生活、地域社会の充実向上を図るために自ら課題を見つけ、解決方法を考え計画を立てて実践できるようにします。	○自分のライフコースを考えます。 (自己評価) (学習状況観察) (ワークシート提出)
	(学年末考査)	(1)		(学年末考査)	